「接触8割削減」の代替案の説明

この資料は、感染症専門家が 2020 年 4 月に、「接触 8 割削減」を主張した際の代替案の説明をまとめたものです ¹。最終的には、安倍首相の国会答弁に引用されました。引用部で「目標を達成するのに何日かかるか」の箇所の強調は、引用者によるものです。

なお、同時期に発表され、接触削減を示した別の3種類の図も「(参考)」をつけて示してあります。

目次

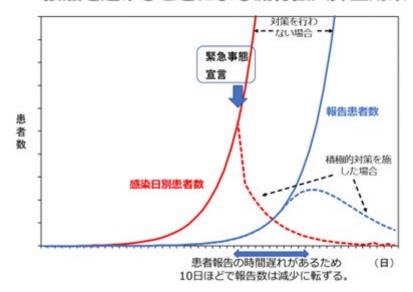
「接触8割削減」の代替案の説明	1
(参考) 3月2日 専門家会議	
(参考) 4月3日 日本経済新聞、NHK	
1. 4月7日 基本的対処方針分科会	
2. 4月10日 Buzzfeed	
(参考) 4 月 11 日 日本経済新聞、Twitter	
3. 4月22日 専門家会議	7
4. 4月29日 安倍首相国会答弁	
まとめ	

^{* 2023}年11月20日。

⁻

¹ 岩本康志(2023)「『接触 8 割削減』の代替案の説明:事例研究 新型コロナウイルス感染症」(https://iwmtyss.com/Docs/2023/Sesshoku8wariSakugennoDaitaiannoSetsumei.pdf) は、これらの説明をくわしく解説するとともに、科学と政治の関係の課題を論じています。

接触を避けることによる流行拡大抑止効果



(出所)

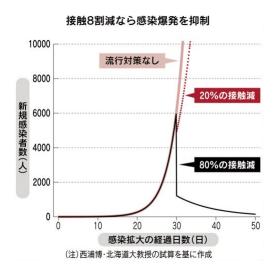
「新型コロナウイルス感染症対策の見解」(2020年3月2日)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00011.html

同様の図は、西浦博・川端裕人(2020)『理論疫学者・西浦博の挑戦 新型コロナからいのちを守れ!』(中央公論新社) 175 頁にも掲載されている。

² 正式名称は、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議。新型コロナウイルス感染症対 策政府対策本部に属する。

(参考) 4月3日 日本経済新聞、NHK



(出所)「欧米に近い外出制限を」 西浦博教授が感染者試算: 日本経済新聞 https://www.nikkei.com/article/DGXMZO57610560T00C20A4MM0000 https://article-image-ix.nikkei.com/https%3A%2F%2Fimgix-proxy.n8s.jp%2FDSXMZO5761218003042020I00001-PN1-5.jpg

1. 4月7日 基本的対処方針等諮問委員会 3

「7 割なら 9 週間かかる」 「7 割なら 90 日かかる」

○押谷構成員「アメリカは 10 週間でやるという戦略を立てていますが、10 週間かからずに制御の方向に向かわせることは確実にできます。ただ、そのためには、今まで我々が言ってきた、この数日言っている、西浦先生のモデルでも 8 割の人たちが行動自粛をしてくれないと急速には落ちません。8 割ができれば4 週間である程度落ち着いて、今まで我々がやってきたようなクラスター対策でできるという見込みが確実にあります。それを7割でやると、9週間かかります。その上、多くの人が亡くなります。そのどっちの戦略を取るのかということは、国民を含めて、みんなできちんと考えるべきことだと思います。以上です。|

○尾身会長 「(中略)。**7割だと**先ほど押谷委員が言ったように1か月では収束できないのです。**90日ぐらいになる。8割だと30日**ということで、国民が本当に求めるのならば、急速なということで8割。|

○河岡構成員「7割減だと90日、8割減だと1か月で流行が下火になるということを国民 に示して、だから8割やりましょうと訴えるべきだと思います。」

(出所) https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/shimon2_2.pdf

_

³ 新型インフルエンザ等対策有識者会議に属する。

2. 4月10日 Buzzfeed

「65%なら 90 日かかる」

「ただ、科学の立場にたつ自分からは、8割でないとだめで、7割でも二次感染は減少するかもしれないが、達成まではすごく時間がかかりますと伝えました。

80%だったら診断されていない人も含めて感染者が 100 人まで戻るまでは 15 日間、それに感染から発病、診断など目に見えるまでの時間が 15 日加わり、1 か月間だという話をしました。

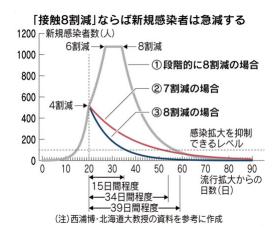
それが、もし 65 パーセントだったら、感染者の数が減るまでに 90 日かかります。90 日プラス 15 で 105 日かかるんです。あまりにも長くかかる。

このかかる期間と不便を天秤にかけると、痛みを伴うような接触の削減をした方が短期で済みますということは厚労大臣はもとより、安倍首相へのレクチャーでも出してもらったのです。」

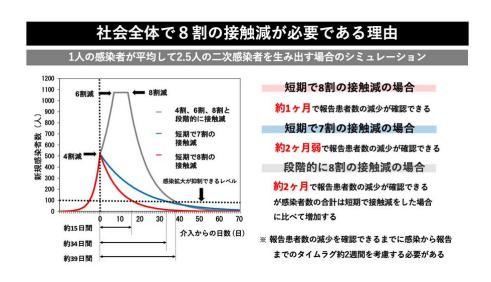
(出所)「このままでは8割減できない」 「8割おじさん」こと西浦博教授が、コロナ拡大 阻止でこの数字にこだわる理由

https://www.buzzfeed.com/jp/naokoiwanaga/covid-19-nishiura

(参考) 4月11日 日本経済新聞、Twitter



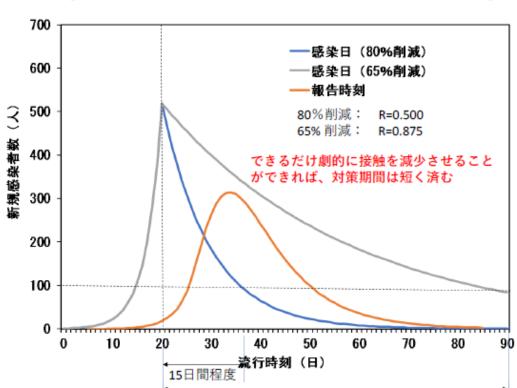
(出所)「接触7割減」では収束まで長期化 北大教授が警鐘: 日本経済新聞https://www.nikkei.com/article/DGXMZO57961860R10C20A4CZ8000/https://article-image-ix.nikkei.com/https%3A%2F%2Fimgix-proxy.n8s.jp%2FDSXMZO5796187011042020CZ8001-PN1-2.jpg



(出所) https://twitter.com/ClusterJapan/status/1250639295674634240

3. 4月22日 専門家会議

「70%なら70日以上かかる」



【図3.接触が流行開始後20日目に大幅に削減された場合のシナリオ】

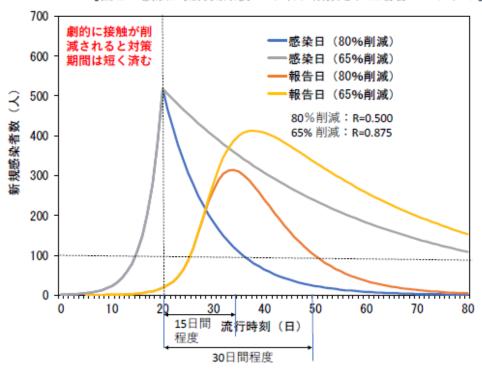
※ 流行対策開始前まではR0=2.5で感染者数が増加する。感染日別の新規感染者数は80%の接触 削減により15日間で1日100人まで減少する(青線)。しかし、接触の削減が70%であると1日 100人に達するには70日以上を要する(灰色線)。また、確定患者として報告されるにはおおよ そ2週間の遅れを要し、それが1日100人に到達するには緊急事態宣言から約1か月を要する (オレンジ線)。

70日以上

(出所)「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(案)(新型コロナウイルス感染症対策専門家会議、2020年4月22日)

https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000624048.pdf

「65%なら90日以上かかる」



【図2.接触が流行開始後20日目に削減された場合のシナリオ】

※ 流行対策開始前までは R0=2.5 で感染者数が増加する。感染日別の新規感染者数は 80%の接触 削減により 15 日間で1日 100 人まで減少する(青線)。しかし、接触の削減が 65%であると1日 100 人に達するには 90 日以上を要する(灰色線)。また、確定患者として報告されるにはおおよ そ2週間の遅れを要し、80%削減のとき1日 100 人に到達するには緊急事態宣言から約1か月を 要する(オレンジ線)。黄色線は 65%削減のときの確定患者数である。

(出所)「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(新型コロナウイルス感染症対 策専門家会議、2020 年 4 月 22 日)

https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000624048.pdf

4. 4月29日 安倍首相国会答弁

「65%なら 90 日以上かかる」

「また、8 割の低減に満たなかった場合については、4 月 22 日の専門家会議の提言において、1 日当たりの新規感染者数が 500 から 100 までに減少する時間について、接触削減が 80%であれば 15 日間要するところ、65%であれば 90 日以上を要するということが示されているところでございます。」(予算委員会)

(出所) https://kokkai.ndl.go.jp/txt/120115261X01720200429/291

まとめ

(正)「7割なら8日かかる」

- →(新規感染者と感染者の取り違え)「7 割なら 32 日かかる」
- → (65%を7割とする) 「6.5割なら64日かかる」
- → (100 人の線を傾ける)「6.5 割なら 70 日弱かかる」
- → (グラフと違う説明をする)「6.5 割なら 70 日以上かかる」
- → (接触削減開始前の20日を足す)「6.5割なら90日以上かかる」